

VI. 標準化会議事業計画

1. 概要

標準化会議は、会員ニーズに基づいた規格づくりを進めている。国内標準化活動では、JIS、JASO 及び JSMA 規格の制定及び改正原案作業に取り組む。国際標準化活動では、ISO/TC227 ばねの規格開発を継続実施する。具体的には、定期見直し投票で改訂することに決定した ISO 16249 「ばね-記号」については、改訂のためのワーキンググループを設置し、コンビーナの派遣を検討する。

9月13日にイタリアのミラノで開催される第20回 ISO/TC227 ばね国際会議に参加し、ISO 規格化に向けての原案審議を行う予定である。

2. 標準化会議開催計画

第1回標準化会議は6月、第2回は9月、第3回は2025年2月に開催予定である ISO/TC227 ばね国際規格開発、各部会担当の JSMA、JIS 及び JASO 規格開発の活動計画について審議予定である。

3. 活動の詳細

(1) 国内規格関係

① JIS 規格関係

B2704-1「コイルばね-第1部：基本計算方法」については改正に向けて活動を開始する。また、定期見直し調査対象の6規格への対応を行う。

② JASO 規格関係

自動車技術会規格委員会要素部会の活動に例年どおり参加し、規格改正作業を進める。

③ JSMA 規格関係

標準化会議の4部会が共に年間1から2規格の改正原案作成作業を行う。また、定期見直し対象の8規格への対応を行う。

(2) ISO 規格関係

① ISO/TC227 ばね関連の国際標準化活動

1) 第20回 ISO/TC227 国際会議

9月13日、イタリアのミラノで開催予定の国際会議に参加し、以下の議案審議をする予定。

・ ISO 16249 「ばね-記号」

2) ISO/TC227 ばね 国内委員会

国際会議への対応のため、標準化会議と同日に国内委員会を開催予定である。

② 政府制度の活用

政府制度を第20回 ISO/TC227 国際会議にて活用し、ばねの国際標準化活動の推進を図る。